

「JR連合ビジョン」の実践と
政策の推進を通じて、
JR産業の持続的発展と
組合員の幸せを実現しよう!

http://www.jr-rengo.jp



J R 連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階

TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848

FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849

1部20円 (但し組合費に含む)

●発行者 荻山市朗 ●編集者 今井孝治

facebook

JR連合

twitter

JR連合

第29回定期大会

「JR連合ビジョン」の実践と産業・労働政策の推進を通じて JR産業の持続的発展と組合員・家族の幸せを実現しよう



ソーシャルディスタンスを保ち、ウェブ会議システム「Zoom」で大会を全国の仲間の中継

JR連合は6月16日、都内にて第29回定期大会を開催した。未だ収束を見通せない新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面による議決としたが、2020年度の運動方針をはじめとするすべての議案が全代議員の賛成により承認された。

本大会の代議員・特別代議員には、事前に議案書等の資料を送付し意見を募った。運動方針等を補強する意見は70を数え、その一つひとつに対応する執行部答弁と、尾形泰二郎事務局長の総括答弁を答弁書としてまとめて再度代議員・特別代議員と共有し、その上で賛否の意思を確認した。労働組合の原点である「対話」ができなかったからこそ、丁寧な意思疎通を心掛け、その結果として全代議員の賛意を得たのである。

また、本大会はWeb会議システム「Zoom(ズーム)」を活用してライブ配信し、広く視聴を呼び掛けた。

冒頭、大会議長にJR西
労組から松原伸芳代議員を
選出し、第一号議案「書面による議決について」の承認を
確認してから議事を進めた。

荻山市朗会長の挨拶では、
コロナ禍に関してダメージ
からの早期回復を果たし、
その後、連合神津里季生

連合神津会長からのビデオメッセージ要旨 ～今こそ「JR連合ビジョン」で掲げる 労働組合の役割を發揮しよう～



神津里季生連合会長

会長からの、JR連合運動
への強い期待感が示された
ビデオメッセージを全国の
仲間と共有した。

そして、議案書等の資料
を事前に代議員が審議した
「Zoom」の分割画面を
見ながらの実施となったが、
全国的な表情を確認し
ながら唱和し、意思統一を
図った。(挨拶やビデオメッ
セージは、JR連合H Pで
視聴可能)

見ながらの実施となったが、
全国的な表情を確認し
ながら唱和し、意思統一を
図った。(挨拶やビデオメッ
セージは、JR連合H Pで
視聴可能)

たすべての皆さん方に、心
より敬意を表する。

そして、JR連合の各組
織の役員におかれては、通
常の組織運営を確保するこ
とが難しい中、組合員の皆
さんの不安を払拭すべく、
寄り添い、必死にサポート
してこられているものと思
う。心より、感謝を申し上げ
る。

目下の難局を乗り越えて
いくために、働く仲間にと
り、思いや悩みに耳を
傾け、そして支えていく、
労働組合の真価が問われて
いる。

一方、社会変化をプラスに
捉え課題の解決に活かしてい
く姿勢も必要である。働き方
改革を進め、安心して意欲を
持つて働き続けられる魅力あ
る環境づくりに取り組む。

産業政策に関しては、公共
交通のあり方に関する議論が
加速し、JR連合が唱道する

ついて提起する。

■JR産業がダメージから復
活し安定軌道に回復するた
めの対策

緊急事態宣言による外出自
粛などによりJRグループ全
体ではすでに1兆円規模の減
収となった。ホテル・バス・
物販・飲食・旅行業・船舶・
医療・介護など多くの分野で
大打撃を被っている。鉄道は
経費のうち固定費が占める割
合が高く、収入の減少は利益
の減少に直結する。

まずはこのダメージを克服
し、JRが社会的役割を果た
し続けられる経営体力を回復
しなければならぬ。すでに、
固定資産税等の減免をはじめ
コロナ後の社会変容への対応
策も含めて要請活動を行って
いるところであり、国に対し
引き続き予算や税制上の支援
策、事態収束後の不安解消や
感染リスク防止の対策、実効
ある需要喚起策の実施などを
求め、JR連合国会議員懇談

本大会は新型コロナウイルス
感染症拡大の影響により、
JR発足後最大の経営危機に
陥る緊急事態の中での開催と
なる。感染防止のために書面
議決の形式とするが、すべて
の単組と組合員が団結し、未
曽有の難局を乗り越え、展望
を切り拓くために意思統一を
図る機会にしたい。

最重要課題である安全の確
立について、本年4月25日
で15年を迎えたJR福知山線
列車脱線事故を風化させるこ
となく、本年度も組織をあげ
て取り組み、安全を確保する
こととし、すべての組合員が
妥協なく安全最優先で取り組
むことを要請する。

現下の情勢に鑑み、新型コ
ロナウイルス感染症拡大に関
して運動に反映すべき3点に
ついて提起する。

また、賃金や労働条件にも
大きな影響が及ぶと想定され
るが、雇用確保を最優先した
うえで、短期的な緊急対応と
「中期労働政策ビジョン」で
提起する中長期的な対応とを
区分けして真摯な労使協議に
臨むことが重要である。ここ



会長挨拶
(要旨)

JR産業に働くすべての仲間の JR連合への総結集を 会長 荻山市朗

で近視眼的に対応を誤れば、
深刻な環境にある人手不足や
離職増加がさらに加速しJR
産業の劣化に繋がる危険もあ
る。厳しい時こそ将来を展望
し、次なる発展に繋げるため
に、各単組と連携して取り組
みを進める。

なお、収入の激減に苦しむ
仲間を支援するために、JR

「チーム公共交通」「チーム
地域共創」の政策の重要性が
高まるはず。「JR二島・貨
物経営自立実現P T」におい
て、若手や中堅の離職が増加
する現状に危機感を抱き、将
来の自立経営の道筋を付ける
べく政策提言に取り組んでい
く。鉄道や公共交通のあり方
を示す先行事例として政策の

「チーム公共交通」「チーム
地域共創」の政策の重要性が
高まるはず。「JR二島・貨
物経営自立実現P T」におい
て、若手や中堅の離職が増加
する現状に危機感を抱き、将
来の自立経営の道筋を付ける
べく政策提言に取り組んでい
く。鉄道や公共交通のあり方
を示す先行事例として政策の

また、主要な産業には業界
の実践を進めていく。

「JR産業に働くすべての仲間の
JR連合への総結集を」
会長 荻山市朗

「チーム公共交通」「チーム
地域共創」の政策の重要性が
高まるはず。「JR二島・貨
物経営自立実現P T」におい
て、若手や中堅の離職が増加
する現状に危機感を抱き、将
来の自立経営の道筋を付ける
べく政策提言に取り組んでい
く。鉄道や公共交通のあり方
を示す先行事例として政策の

また、主要な産業には業界
の実践を進めていく。

また、主要な産業には業界
の実践を進めていく。

質疑応答(抜粋)

丁寧に意思疎通を図る

I. 新型コロナウイルス感染症の拡大による社会・環境変化に応じた対応

【意見】

《JR東海ユニオン》コロナ禍に対し、政策・政治活動を迅速かつ力強く展開したことに感謝。他産別の仲間と連携して政治・行政への働きかけを強化し、社会全般に対して交通運輸・サービス事業全体の復興・発展に係る取り組みの展開を要請する。

《JR西労組》固定資産税や整備新幹線材料の減免・減額措置などの鉄道に関わるものに加え、バス事業者に関わる政府・関係省庁への要請については、JR連合国会議員懇談会やフォーラム議員を通じて引き続き取り組みを要請する。

また、今後のコロナショックからの回復期においては、JR連合全体としてグループの施設を利用するなど、協力を要請する。

《JR四国労組》コロナ禍によるグループ全体の経営危機に対して、税負担の減免や事態収束後の事業回復などを求めている行動を展開してきたJR連合に感謝

【意見】

《JREユニオン》「ビュー



松原大会議長がすべての代議員の賛意が示された同意確認書を掲げ採択

マニエーは結果であり原因ではない」との認識を基調に置き「安全は絶対的に譲らない」と、安全のため全員の労使の枠を越え

り組織化にも繋がる。

《JR九州連合》労働組合のない企業における賃金補償は把握できておらず、組織化が必要。また、休業協定や雇用調整助成金など企業側においても労働法制に関する知識不足が散見されたので、教育の取り組みを要請する。

【執行部答弁】

・経過報告にもある通り、JR連合はこの間「コロナウイルス感染拡大対策本部」を立ち上げ、加盟単組における丁寧な労使協議に資するための情報収集と発信、並びに雇用環境維持や産業全体の復興のための関係政党・省庁への要請行動を実施してきた。要請行動は第二次まで実施したが、今後も、第三次補正予算も睨みつつ、適宜要請行動を実施していくので、引き続きの協力をお願いする。

・経済活動が活発化するためには、国民の移動に対する不安を払拭する必要もある。然るべき立場からメッセージが発せられるような取り組みも検討していくとともに、自組織の組合員にむけた衛生意識の高揚や、得られた労働法制の知見の展開などを通じ、引き続き各単組の取り組みを支援していく。

《JR九州労組》コロナ禍により、職場の安全衛生管理のあり方がより顕在化した。「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の理念に呼応しながら、JR九州連合と連携し、アプローチを強化、着実に取り組みを進める。

《JR貨物連合》人事制度を改善して採用者を確保し、安全で安心に働ける職場環境を整備されている。離職し要員不足は解消されない。職場環境は各ロジ会社任せにせず、JR貨物本体が積極的に取り組むよう働きかけを要請する。

《JR東海ユニオン》さまざまなコミュニケーションツールの活用が労働組合への参画のすそ野を広げると認識しJR連合への総結集にも資すると思われるが、直接対話が活動の基軸というスタンスは堅持したうえで

の達成には至っていない。

《JR四国労組》安全こそ最大のサービスと捉え、職場における安全の確立にむけた取り組みを組合員と共有するとともに、グループを含めた安全衛生管理態勢の強化に努め、事故を引き起こさせない職場風土づくりに取り組む。

《JR九州労組》コロナ禍により、職場の安全衛生管理のあり方がより顕在化した。「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の理念に呼応しながら、JR九州連合と連携し、アプローチを強化、着実に取り組みを進める。

《JR貨物連合》人事制度を改善して採用者を確保し、安全で安心に働ける職場環境を整備されている。離職し要員不足は解消されない。職場環境は各ロジ会社任せにせず、JR貨物本体が積極的に取り組むよう働きかけを要請する。

《JR東海ユニオン》さまざまなコミュニケーションツールの活用が労働組合への参画のすそ野を広げると認識しJR連合への総結集にも資すると思われるが、直接対話が活動の基軸というスタンスは堅持したうえで

III. 「JR連合ビジョン」の実践を通じた組織強化・拡大の取り組み

1. 組織強化にむけた取り組み
↳ 運動の方向を示す柱1・2

【意見】

《JR東海ユニオン》さまざまなコミュニケーションツールの活用が労働組合への参画のすそ野を広げると認識しJR連合への総結集にも資すると思われるが、直接対話が活動の基軸というスタンスは堅持したうえで

の達成には至っていない。

《JR四国労組》安全こそ最大のサービスと捉え、職場における安全の確立にむけた取り組みを組合員と共有するとともに、グループを含めた安全衛生管理態勢の強化に努め、事故を引き起こさせない職場風土づくりに取り組む。

《JR九州労組》コロナ禍により、職場の安全衛生管理のあり方がより顕在化した。「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の理念に呼応しながら、JR九州連合と連携し、アプローチを強化、着実に取り組みを進める。

《JR貨物連合》人事制度を改善して採用者を確保し、安全で安心に働ける職場環境を整備されている。離職し要員不足は解消されない。職場環境は各ロジ会社任せにせず、JR貨物本体が積極的に取り組むよう働きかけを要請する。

《JR東海ユニオン》さまざまなコミュニケーションツールの活用が労働組合への参画のすそ野を広げると認識しJR連合への総結集にも資すると思われるが、直接対話が活動の基軸というスタンスは堅持したうえで

II. 「JR連合ビジョン」の実践を通じた組織強化・拡大の取り組み

1. 組織強化にむけた取り組み
↳ 運動の方向を示す柱1・2

【意見】

《JR東海ユニオン》さまざまなコミュニケーションツールの活用が労働組合への参画のすそ野を広げると認識しJR連合への総結集にも資すると思われるが、直接対話が活動の基軸というスタンスは堅持したうえで

大会宣言

私たちは本日、「田町交通ビル」で第29回定期大会を開催した。本大会は、未だ収束を見通せない新型コロナウイルス感染症の影響により書面による議決としたが、2020年度の運動方針をはじめとするすべての議案が全代議員の賛成により承認された。

まずは、現下のJR足元以来最大の経営危機から脱し、JR産業全体を回復軌道に乗せ、組合員と家族の暮らしをまもらなければならない。そのために、緊急で対応すべき課題を受け止め、数次にわたる関係政党や省庁への要請行動を実施するとともに、事態収束後の社会変容を見据えたJR産業で働く仲間の労働環境のあり方を、各単組と連携し広範な観点で議論していく。

その上で、最重要課題である安全の確立にむけては、15年が経過した福知山線列車事故をはじめとする重大事故を決して再発させることなく、組織を挙げて取り組みを展開する。とりわけ、「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の実現にむけ、「安全は絶対に譲らない」との信念に基づく安全最優先の行動を実践する。そして、協力会社等を含めたJRグループ全体の安全性の向上を追求するために、今後明らかにされた衛生面での課題も含め安全衛生活動や労使協議等のあらゆる機会を通じて、職場からの取り組みを強化する。

組織の強化・拡大については、「JR連合ビジョン」を掲げ、より組合員に信頼され、魅力ある組織となるべく組織を不断に磨き上げる。新型コロナウイルス感染症の拡大で、働く仲間は多くの不安を抱えた。しかし、健全な労使関係が存在するからこそ、その不安に寄り添い、建設的な意見としてまとめ上げ、丁寧な労使協議が可能となり、労使で危機を乗り越えていく意思統一が図られた。まさに労働組合が必要だと実感する機会になったのである。この間の取り組みにより、着実に組織力は強化されたが、民主化闘争に取り組むJR北海道、JR東日本、JR貨物の仲間や、集团的労使関係がまもられていないグループ会社の仲間が存在するなど、道半ばである。「JR連合ビジョン」のめざす理念である「出会い ふれあい 語り合い」や、労働組合の意義・役割を広く語り掛け、JR連合への総結集にむけた取り組みを一層強化する。

産業政策活動については、「JR二島・貨物経営自立実現プロジェクト」に象徴されるように今後の社会を客観的に直視し、持続的な発展という視点に立つてJR産業はどうあるべきか、骨太な政策を提言する。そして、鉄道業に限らないJR産業全体を包括した議論を展開していく。また、労働政策活動については、「中期労働政策ビジョン」で示す目標を加盟単組で共有するとともに、社会の変化に応じた働き方も視野に入れ、すべてのJR関係労働者のあるべき労働環境を実現すべく、労働協約改訂交渉や春季生活闘争などの取り組みを力強く展開する。

いま、時代は大きな変革期を迎えている。JR労使が胸襟を開いて意思疎通し、危機感を共有して政治や行政などを巻き込みこの難局を乗り越え、私たちの手で明るい未来を描かなければならない。JRの責任産別として、JR産業の未来を切り拓き、組合員と家族の幸せを実現すべく、積極果敢に取り組む決意を表明する。

以上、宣言する。
2020年6月16日

日本鉄道労働組合連合会
(JR連合)
第29回定期大会

性役員意見交換会等の場を設定する。

・青年・女性委員会の取り組みについては、ユースラリが中止になり、仲間同士で繋がる機会が失われてしまったことも踏まえ、一層充実したものにしていこう。

特に、JR北労組で新入社員5人の拡大を果たしたが、一方でJR北海道において若手・中堅層の離職に歯止めがかかっていない。民主化の取り組みとともに、

JR産業を守るためにも、次代を担う青年女性世代の取り組みを活性化させていく。

・共済活動をはじめとする相互扶助活動は、大事な世話役活動の要素であるとともに、組合員の福利厚生を向上させる。JR健保もまた、働く仲間の福祉向上に資すると考えられることから、互選議員4人との連携を密にし、JR健保の置かれている状況を把握したうえで、問題提起をしていく。

2. 組織拡大にむけた取り組み
↳ 運動の方向性を示す柱3

《JR北労組》新入社員の5人が北労組に加入した。新入社員はフェイスブックやホームページを見ていて、JR連合のことを知っており、JR総連以外の組合があることを知っていれば、もっと加入者は増えるはずとの意見を言っていた。情

況にあるので、今年度も女子役員育成は待たなしの状況にあるので、今年度も女

病院は、会社施策により4月から事業譲渡された。引き続き連携を図りながら同院における労働組合の発足に取り組む決意である。ま

【執行部答弁】
・JR北労組で今年4月入社
の新人社員5人拡大の報告
があった。青年・女性委員
会の役員の熱心な声かけ

要素だということが、これまでの組織拡大でも証明されている。また、加入後に全国のJ・R連合の仲間と触れ合うことが、加入して良

材を活用して発信していく。J R 連合はエリア連合やグループ労組の取り組みを最大限支援していく考えであり、引き続き、連携し

については、少し出遅れたが否めない。これは、工業産業において、経営側のとまった組織がないことと要因のひとつだと率直に

感	も	ま	R	感
合がJ R 7社の経営	全で強固な労使関係	真のパートナーとし	後もあらゆる機会で	体となつて課題解決

・JR連合のめざしたのは「JR連合ビジネス」にある通り、お互い合い、助け合う社会。早川町ボランティア

《JR九州労組》
コロナ禍後はこれ
違った形での世託
求められるとあつ
た的なイメージは

【執行部答弁】
・「JR連合ビジネス」の理念は「出会いと
り合い」であり、
動の原点は直接対

紙・HP・SNSの発信、各種マスコミ等にはさらに深携り、一方で、動といった新たな魅

での情報
ミとの連
度化を図
画の配信
報宣伝の

で取り組む
も取り組む。


 時してきたし、現に克服して
 た。今まさに直面している新
 な困難と、今後劇的に変化し

活用されていたか、想定される第二波、第三波も考慮し、検証する取り組みを要請する。

うねりが拡がる。即ち、うち

打なく、将来日本各地で起こりえる政治や行政などの関係主を巻き込みながらこの難局を越えていこう。

支援策の拡充も要請する
 《JR四国労組》JR二島
 貨物会社の経営自立、持続
 可能な交通体系の構築を実
 現することを要請する。また、JR
 関西の支店長を要請する。

の進む日本社会・経済の先行事例とすべく取り組みを進めている。この間の働きかけによって、関係議員や

政党との連携も図られており、JR連合としての考え方が国会における動きにも反映されつつある。

・今回、4月上旬以降、新型コロナウイルス感染症拡大によってJR産業がどのような影響を受けているかを、幾度か、議員懇・議員フォーラムをはじめ関係議員らに情報共有を図ってきた結果、多くの国会質疑に結びついた。引き続き、各関係者との連携体制の上、機動的に対応していくこととする。また、これは日頃から各単組がそれぞれの地域で議員らと関係を築いているからこそ成し得たものであり、引き続き、各単組において、日頃から地方議員や議員懇・議員フォーラムの議員との関係構築を要請する。

・災害対策、獣害対策、パ
リフリ対策などの交通政策
課題はもとより、JR産業
議員懇・議員フォーラムの

V. 「中期労働政策ビジョン」に基づく 労働条件の向上にむけた取り組み

【意見】

《JR東海ユニオン》コロ
ナ禍により世間で「テレワ
ーク」等が推奨される流れに
あるが、労働集約型で出
入をどこまで求めるべきか
価値観を確認・共有しつつ
整理されたい。

【執行部答弁】

・新型コロナウイルス感染
症対策として、多くの企業
でテレワーク・フレックス
タイム制・Web会議・時
差出勤などが実施され、国
内の働き方が大きく変化し
た。しかし、以前からこれ
らの多様な働き方を制度化
していた大企業に比べ、中
小企業では働き方の抜本的
な見直しは初期投資の課題

議員らとの連携を強化して
いくこととする。

等もあり広がっている。

JR産業では、非現業では
上述した働き方が可能であ
るが、現業では物理的に困
難である。したがって、こ
れまで各社において実施し
てきた新型コロナウイルス
感染症対策を検証した上で、
各事業者団体が作成した
「新型コロナウイルス感染
症対策に関するガイドライ
ン」等も参考に、利用者お
よび社員の健康と安全を守
る対策を立案・実施してい
くことが重要である。

・2021春季生活闘争に
むけては、今後、労働政策
委員会やJRグループ労働
連絡会幹事会を中心に闘争

方針案の検討を進めていく
が、事態の収束が不透明な
状況下において、現時点で
は非常に厳しい取り組みと
なることが予想される。し
かしながら、中期労働政策
ビジョンの実現にむけた取
組みを、毎年丁寧に積み
重ねていくことは極めて重
要であり、引き続き、この
間の取り組みをベースとし
た総合生活改善闘争に取り
組むこととする。そして、
取り巻く環境が厳しいう
こそ、2021春季生活闘
争については加盟全単組が
これまで以上に一丸となっ
て「ONETEA」で
取り組んでいく必要がある。
したがって、そうした認識
に基づいた包括的な方針策
定を検討していくこととし
たい。



リモートによる大会参加者との「団結がんばろう」で大会を締めくくる

祝電・ メッセージ

(順不同・敬称略)

【官公庁】
国土交通大臣 赤羽 一嘉
厚生労働大臣 加藤 勝信
【自治体】
滋賀県知事 三日月大造
【政党】
国民民主党代表 玉木雄一郎
立憲民主党代表 枝野 幸男
【衆議院議員】
泉健太、大串博志、神谷裕
城井崇、岸本周平、吉良州
司、佐々木隆博、白石洋一、
田嶋要、辻元清美、西岡秀
子、本多平直、山井和則、
柚木道義、横光克彦、荒井
聰、関健一郎、松田イサオ
【参議院議員】
大塚耕平、川合孝典、榛葉
賀津也、永江孝子、難波奨
二、浜野喜史、森本真治、
森屋隆、柳田稔

2020春季生活闘争「グループ労組」(6月11日時点) 88単組妥結37単組ベア

以降の妥結については、「JR連合NEWS」
「2020春闘速報」にて掲載を継続します

京都駅観光デパート労組 (3月17日妥結)
・年間評価による給与改定
・年間臨給 4・4ヵ月
(夏季1・76ヵ月、
年末2・64ヵ月)
ホテルグランヴィア広島
労組 (5月1日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 1・1ヵ月
東海整備労組 (5月5日妥結)
・定期昇給 社員・嘱託社
員平均1000円
・夏季手当 社員・嘱託社
員1・9ヵ月+成績給
ジェイアール西日本ITユニ
シヨ(ズ)労組(5月8日妥結)
・定期昇給 実施
・ベア 800円
・夏季手当 2・1ヵ月+

個人加算
・都市手当の増額
・資格一時金の支給対象資
格の見直し
・在宅勤務の要件緩和等
・インフルエンザ予防接種
費用補助改善
ホテルグランヴィア京都労組
(5月8日妥結)
・定期昇給 平均274円
・夏季手当 1・06ヵ月
年間休日4日増加
ジェイアール東海(セ)シヤ
ズ労組 (5月12日妥結)
・定期昇給 標準乗数5
・夏季手当 2・1ヵ月
・実務指導手当の増額
新幹線エンジニアリング労組
(5月12日妥結)
・定期昇給 乗数4
・ベア 800円

・夏季手当 2・85ヵ月
・通勤手当の改善
東海交通機械労組 (5月13日妥結)
・定期昇給 標準乗数4
・ベア 500円
・夏季手当 2・85ヵ月
関西工機整備労組 (5月14日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 2・4ヵ月
・契約社員の時給引き上げ
・保存休暇制度の改善
・人間ドック補助制度新設
・新型コロナウイルス感染
症への対応
ホテルグランヴィア岡山
労組 (5月14日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 社員・月給委
託社員1・1ヵ月

・契約社員の時給引き上げ
東海キヨスク労組 (5月15日妥結)
・定期昇給 平均3104円
・ベア 500円
・夏季手当 社員2・5ヵ
月、契約社員 規程額+
等級に応じた加算額
・専任社員の基本給の引き
上げ
・年次有給休暇の付与条件
の改善
・ベア 500円
・夏季手当 社員2・85ヵ月
・保存休暇の新設
・休業手当の支給率の引き上げ
・スタッフ制度の改善
・契約社員の処遇改善
新生テクノス労組 (5月18日妥結)
・定期昇給 実施
・ベア 500円
・夏季手当 社員2・8
5ヵ月、エルダー社員
2・28ヵ月
ジェイアール東海総合ビルメン
テナンス労組(5月18日妥結)
・定期昇給 乗数4
・ベア 1500円

・夏季手当 2・15ヵ月
・アルバイトの時給10円引き上げ
・積立保存休暇制度の新設
・夜間割増手当の引き上げ
NEESCO労組 (5月19日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当2・75ヵ月
ジェイアール東海情報シス
テム労組 (5月20日妥結)
・功績給 2000円
・ベア 500円
・夏季手当 2・85ヵ月
・通勤手当の算定方法の見直し
・上着、ネクタイ着用の省略
・扶養手当の支給要件の拡充
ジェイアール東海ホテルズ
ユニオン (5月21日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 社員18ヵ月
・住宅補助制度の改定
セントラルメンテナンス労組
(5月21日妥結)
・定期昇給 乗数4
・夏季手当 社員2・9ヵ月
ジェイアール東海建設労組
(5月27日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 2・9ヵ月
・夏季手当 社員・嘱託社
員・継続社員2・75ヵ月
+3万円、契約社員14万3

000~22万8000円
パート社員2万6000~
4万2000円
・繁忙手当の新設
東海交通事業労組 (5月22日妥結)
・定期昇給 乗数4
・夏季手当2・65ヵ月
ジェイアール東海エージェン
シー労組 (5月22日妥結)
・定期昇給 平均6000円
・夏季手当 2・75ヵ月
JR西日本住宅サービス労組
(5月25日妥結)
・ベア 500円
・夏季手当 2・4ヵ月
・年度末一時金 2万円
ジェイアール東海コンサルタ
ンツ労組 (5月26日妥結)
・定期昇給 乗数4
・ベア 社員1800円、
嘱託・専任・シニア社員
等1200円
・夏季手当 2・9ヵ月
ジェイアール東海建設労組
(5月27日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 2・9ヵ月
・夏季手当 社員・嘱託社
員・継続社員2・75ヵ月
+3万円、契約社員14万3

・ベア 800円(35歳P)
・夏季手当 2ヵ月
西日本ジェイアールバスサー
ビス労組 (5月27日妥結)
・夏季手当 社員2・5ヵ
月+4万円、契約社員
前年支給額・2万500
0円
JR九州レンタカー&パーキ
ング労組 (6月3日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 2ヵ月
JR九州サービスサポート
労組 (6月3日妥結)
・定期昇給 実施
・夏季手当 1・9ヵ月
ジェイアール東海ツアーズ
労組 (6月5日妥結)
・定期昇給 乗数3
・夏季手当 1・8ヵ月
松浦商店労組 (6月11日妥結)
・ベア 1000円以上
(勤続5年未満)
・夏季手当 0・3ヵ月+
業績査定給
・定期昇給 実施

【労働組合関係】
交運労協、U A センセン、
自治労、自動車総連、J A
M、基幹労連、J P 労組、
日教組、電力総連、情報労
連、運輸労連、フード連
合、損保労連、国公連合、
サービス連合、交通労連、
海員組合、航空連合、紙パ
連合、全国ガス、印刷労連、
全水道、全国農団労、全自
交労連、全労金、ヘルスケ
ア労協、森林労連、労済労
連、労供労連、全印刷、全
国競馬連合、J A 連合、港
運同盟、全造幣、全港湾、
鉄構労、鉄道関連労
【友誼団体】
全国交運共済生協、こく
みん共済coop、一般
社団法人全国労働金庫協
会、労働金庫連合会、中央
労働金庫

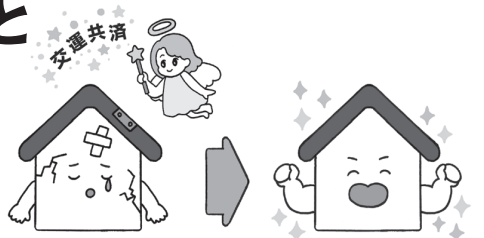
2020年「夏季手当」要求及び妥結状況表

単組名	2020年				2019年			
	要求日	要求内容	妥結日	妥結内容	要求日	要求内容	妥結日	妥結内容
JR北労組	6/1	年3.97ヵ月以上	6/19	1.79ヵ月 7/3支払	5/27	2.4ヵ月	6/21	2.01ヵ月 7/4支払
JREユニオン	5/21	2.8ヵ月	6/10	2.4ヵ月+5,000円 6/29支払	2/12	3.2ヵ月	6/11	2.91ヵ月 6/28支払
JR東海ユニオン	2/10	3.1ヵ月	3/13	2.95ヵ月 6/30支払	2/8	3.1ヵ月	3/14	3.05ヵ月 6/28支払
JR西労組	2/10	年5.7ヵ月	3/11	(年5.38ヵ月) 2.69ヵ月 6/30支払	2/8	年5.7ヵ月	3/13	(年5.48ヵ月) 2.74ヵ月 6/28支払
JR四国労組	2/10	2.3ヵ月	3/19	1.89ヵ月 7/3支払	2/12	2.3ヵ月	3/20	1.89ヵ月 7/5支払
JR九州労組	2/10	3.0ヵ月	3/13	2.48ヵ月 6/30支払	2/12	3.0ヵ月 55歳以上加算	3/15	2.56ヵ月 6/28支払
貨物鉄産労	5/18	(年4.9ヵ月以上) 2.3ヵ月以上	6/12	1.75ヵ月 7/7支払	2/13	(年4.5ヵ月以上) 2.1ヵ月以上	6/17	1.75ヵ月 7/5支払

交運共済 ニュース

みんなで暮らしをガード
交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

守るのは あなたの家族と マイホーム



家族の幸せを災害から守る
火災共済/地震風水害共済